

Secto Design

Design : Seppo Koho

取扱説明書

- ペンダント
- Secto 4200
 - Secto 4201
 - Puncto 4203
 - Octo 4240
 - Victo 4250
 - Kontro 6000

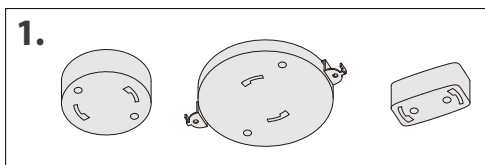
お買い上げありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ
正しくお使いください。
セクトデザインの照明器具が放つ光を
どうぞお楽しみ下さい。

定格・仕様

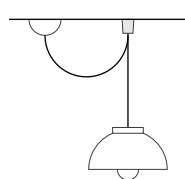
電源電圧	: 交流 100V
適合ランプ	: E26 普通ランプ60W (E26 電球形蛍光灯,LED電球もご使用頂けます) ※詳細は弊社ウェブサイト等でご確認ください
材質	: フィンランドバーチ材 / 銅
色	: バーチ / ホワイト / ブラック / ウォルナット
寸法 / 質量	Secto 4200 : H 600mm W φ300mm / 1.6kg Secto 4201 : H 450mm W φ250mm / 1.2kg Puncto 4203 : H 400mm W φ440mm / 1.1kg Octo 4240 : H 680mm W φ540mm / 2.0kg Victo 4250 : H 480mm W φ560mm / 1.6kg Kontro 6000 : H 210mm W φ450mm / 1.7kg

* 本製品の仕様は、品質向上のために予告なく
変更される場合があります。

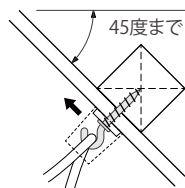
<http://sectodesign.jp>



コードハンガーの使い方



- ・付属のコードハンガーを使用すれば吊り下げ位置を調整できます。
- ・また、45度までの傾斜天井に取り付けることができます。



- ・取り付け用のヒートンは必ず補強材のある位置に設置して開口部が常に傾斜の上部を向くように取付けてください。

！傾斜天井への取付けは、必ず表記の制限傾斜
角度および制限取付方向などをお守りください。
器具の落下・破損の原因になります。

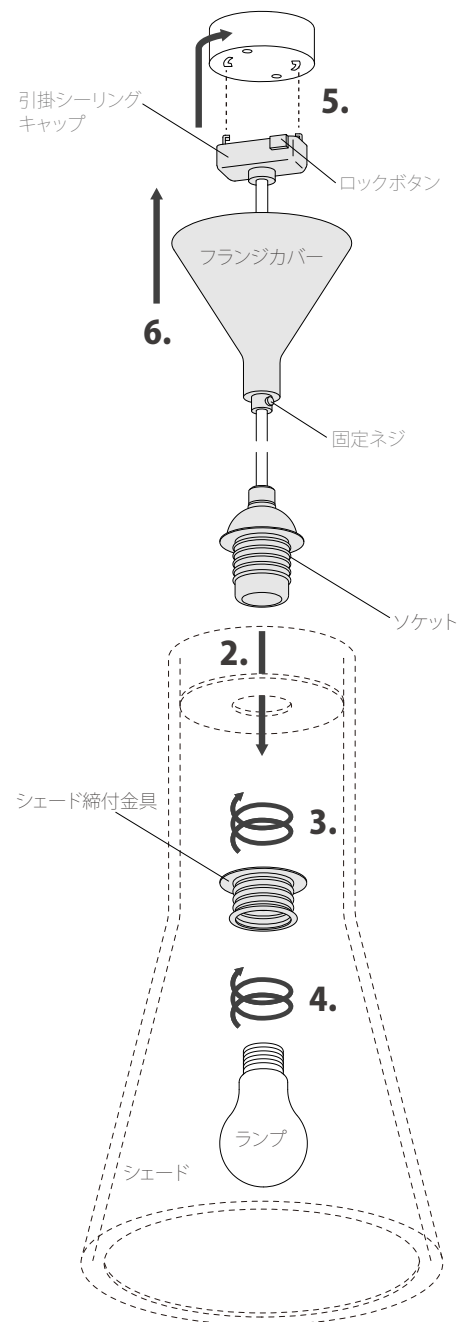
警告

指定以外のランプは使用しないでください。

フランジカバーを上下する際は必ずフランジカバー
固定ネジをマイナスドライバー等でゆるめて行って
ください。
固定の際はネジをかるく締め付けてください。

火災・感電・落下の原因となります

ペンダントの取付け方法



1. 天井面を確認してください。
天井に左図のような引掛シーリングボディが
付いている場合は、そのまま取り付け
いただけます。
新たに引掛シーリングボディを取り付ける
場合は専門の電気工事店に依頼してくだ
さい。
2. ソケットをシェードの取付穴に通します。
3. シェード締付金具でシェードとソケットを
固定します。
4. ソケットにランプをねじ込んでください。
器具に表示されている種類および
ワット数以下のものをご使用ください。
5. 引掛シーリングボディに引掛シーリング
キャップを差し込み、カチッと音がするまで
右に回してください。
取り外しの際は引掛シーリングキャップの
ロックボタンを押しながら左に回してくだ
さい。
6. フランジカバーの固定ネジをゆるめ、
フランジカバーを押し上げます。
天井に密着させ、固定ネジを軽く締め付け
てください。
7. 取付が終わりましたら、正しく取付けられ
ているか十分確認してください。

安全上のご注意

警告

転倒、落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは、取付ける場所の強度を確認し、質量に耐える安定した場所に確実に行ってください。
- ◇強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電・火災のおそれがあります

- ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
- ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。

感電・火災のおそれがあります

- ◇器具及び部品の改造をしないでください。
- ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
- ◇電源コードを加工したり、無理に曲げたり、捻ったり、引っ張ったりしないでください。
- ◇電源コードに重い物をのせたり、発熱体に近づけたりしないでください。

火災のおそれがあります

- ◇器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。
- ◇器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。
- ◇器具を布・紙等でおおったり、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。
- ◇電源コードがランプ表面にふれないようにしてください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。
一般の方の工事は、法律で禁止されています。
- ◇グローブ、シェード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。
- ◇取付けが不完全な場合、落下によるけが・物損の原因となることがあります。
- ◇この器具は屋内専用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。
屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇ぬれた手で器具や電源プラグ、引掛シーリング等にさわらないでください、感電の原因となることがあります。
- ◇暖房器具の近くや、発熱体の真上付近などの温度の高い場所に使用しないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。
やけどの原因となることがあります。
- ◇器具は定期的に（6ヶ月程度）清掃、点検をしてください。
ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。
プラグやコンセント周りのゴミやホコリは、ハケやブラシで落としたり、乾いた柔らかい布で取り除いてください。火災の原因となる場合があります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下の原因となることがあります。
- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。
- ◇照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。点検せずに長期間使い続けると、発煙・発火・感電・落下などに至るおそれがあります。

2015.07